

令和7年度
第2回泉大津市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進委員会
議事録

開催日時	令和8年3月23日（月）午後1時30分														
開催場所	泉大津市役所3階大会議室														
出席者委員	川井委員長、藤井委員、上東委員、喜多委員、各務委員、壇委員、鈴木委員														
欠席者	木下委員、藤原委員、高寺委員														
傍聴者	1名														
事務局	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">保険福祉部長</td> <td style="width: 50%;">松下 良</td> </tr> <tr> <td>高齢介護課長</td> <td>吉野 久絵</td> </tr> <tr> <td>高齢介護課参事</td> <td>中平 美和子</td> </tr> <tr> <td>高齢介護課給付保険料係長</td> <td>柳原 京子</td> </tr> <tr> <td>高齢介護課長寿推進係長</td> <td>清水 典子</td> </tr> <tr> <td>地域包括支援センター所長</td> <td>寺岡 早苗</td> </tr> <tr> <td>地域包括支援センター</td> <td>浅原 豊</td> </tr> </table>	保険福祉部長	松下 良	高齢介護課長	吉野 久絵	高齢介護課参事	中平 美和子	高齢介護課給付保険料係長	柳原 京子	高齢介護課長寿推進係長	清水 典子	地域包括支援センター所長	寺岡 早苗	地域包括支援センター	浅原 豊
保険福祉部長	松下 良														
高齢介護課長	吉野 久絵														
高齢介護課参事	中平 美和子														
高齢介護課給付保険料係長	柳原 京子														
高齢介護課長寿推進係長	清水 典子														
地域包括支援センター所長	寺岡 早苗														
地域包括支援センター	浅原 豊														
案件	<ul style="list-style-type: none"> (1) 泉大津市地域包括支援センターの評価 (2) 令和8年度泉大津市地域包括支援センター運営方針 (3) 令和8年度泉大津市地域包括支援センター事業計画書（案） 														
報告	<ul style="list-style-type: none"> (1) 第10期計画策定に関するアンケート集計結果について (2) その他 														
資料	<ul style="list-style-type: none"> 泉大津市地域包括支援センターの評価（資料1） 令和8年度泉大津市地域包括支援センター運営方針（資料2） 令和8年度泉大津市地域包括支援センター事業計画書（案）（資料3） 泉大津市介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 在宅介護実態調査結果報告書（案）（抜粋版）（資料4） 														

議 事 の 経 過	
発 言 者	発 言 内 容
事務局	<p>定刻となりましたので始めさせていただきます。</p> <p>本日の会議は公開となっております。本日1名の傍聴の方がおられますのでよろしく願いいたします。</p> <p>資料につきましては、お送りさせていただきましたが、お送りさせていただいた資料を本日お持ちでない方は、こちらで準備しておりますので挙手をお願いいたします。</p> <p>それでは、ただ今より第2回泉大津市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進委員会を開会いたします。本日の会議につきましては、泉大津市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進委員会規則第6条第2項の規定により、委員10名中、本日の出席委員は7名でありますので、本委員会の会議は成立いたしますことをご報告させていただきます。</p> <p>それでは、これより審議に移らせていただきます。泉大津市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進委員会規則第6条第1項の「委員長が議長となる。」に基づき、以下の議案について議長を委員長にお願いしたいと思います。それでは、よろしく願いいたします。</p>
委員長	<p>では、進めてまいりたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。</p> <p>本日の会議につきましては傍聴を認めておりますので、ご了承のほどをよろしく願いいたします。では、傍聴者の方に入室していただいでください。</p> <p>傍聴者入室</p>
委員長	<p>それでは最初の案件に入らせていただきます。1番目、泉大津市地域包括支援センターの評価につきまして、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>案件1. 泉大津市地域包括支援センターの評価について説明</p>
委員長	<p>資料1についてご説明をいただきましたので何かご質問がある方はおっしゃっていただけたらと思います。ご質問、ご意見でも構いませんのでお願いします。</p> <p>組織体制のところも夜間対応が周知して、24時間しているということではないため、このような状況がずっとありますけれども、前回お尋ねしたらそれによって何か不都合が住民さんに起こらないよう適宜、情報共有をしながら対応しているというお話だったように思いましたが、それでよろしいですか。</p>
事務局	<p>夜間対応は特徴で書いてあるとおり、隣に包括支援センターもございますので常時、連携をとりながら情報共有を図っております。</p>
事務局	<p>追加で、包括支援センターでも夜間はされていないのですが、CSWさんをお願いしているところが特別養護老人ホームになりますので、緊急の相談のときには、そちらもご利用いただけるようにご案内をさせていただいているところで。委員長がおっしゃったように、そういったことで対応ができなかったことはない状況ですので、人員のことは難しいところはございますが、できる中で対応していきたいと思っております。</p>
委員長	<p>他によろしいですか。</p>
委員	<p>資料1の3ページの組織・運営体制の3のC「センターの業務効率化を目的に、センター業務にICTを導入しているか」なのですが、ICTの具体的な内容というか、どういったことを国が求めているのかを教えてくださいたいと思います。</p>

事務局	ICTの具体的なところですけども、職員一人ひとりへのタブレットの支給や、AIチャットロボによる相談の受付などが挙げられてまいります。
委員	それに対しての予算等はあるのでしょうか。
事務局	予算は付いていないです。
委員	国から求められていることは、タブレットを供給することで、市民の方の情報を把握するということですか。
事務局	相談業務や、地域についての活動をしやすくするということです。
委員長	他にご意見よろしいでしょうか。では、ご意見ないようですので次に進ませていただきます。 2番目、令和8年度泉大津市地域包括支援センター運営方針について、事務局から説明をお願いします。
事務局	案件2. 令和8年度泉大津市地域包括支援センター運営方針について説明
委員長	ただ今の説明につきまして何かご質問、ご意見ございましたらお願いします。 特に大きな変更点はなく、表現等の修正と追加があったということで承りました。では、ご意見ないようですので次に進みます。 3番目、令和8年度泉大津市地域包括支援センターの事業計画書（案）について、事務局から説明をお願いします。
事務局	案件3. 令和8年度泉大津市地域包括支援センターの事業計画書（案）について説明
委員長	ただ今の説明につきましてご質問、ご意見がありましたらお願いします。 こちらの報告は、資料2でお話いただいた運営方針に沿って事業計画書（案）を作成いただいておりますので、ご意見、ご質問あれば、お受けします。 では、ご意見ないようですので次に進みます。 前回の委員会で審議いただきました第10期計画策定に向けてのアンケート集計結果について報告をいただきます。
事務局	報告1の第10期計画策定に関するアンケート集計結果についてご説明させていただきます前に報告を先に2点させていただきます。 まず報告1点目、アンケートについてはありませんが、第1回本委員会におきまして、第9期の進捗状況について定期的な健診の受診勧奨の実施内容、特定健診の課題と対応策で、委員から「がん検診を1日で受診できる環境を整備していくとは具体的にどういったことか」というご質問をいただき、次回の会議で報告となっていたため先にご報告させていただきます。 令和7年度から5がん検診を市の保健センターで年2回実施しました。前期は令和7年6月20日（金）、後期は令和8年3月15日（日）に胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮がんの5つの検診が1日で受診できるよう実施し、これに骨粗しょう症検診も併せて実施し、令和8年度の5がん検診につきましては実施を2回から5回へ増やすということを聞いております。 次に2点目、同じく第1回本委員会におきまして、第10期計画に関するアンケートの実施について、委員から「在宅介護実態調査の間16、宛名のご本人は現在、訪問診療を利用していますか」という設問の訪問診療について、言葉がわかりづらいので理解しやすいように」というご意見をいただきました。当該調査につきましては実施までの期間が短く、皆様にもう一度ご参集いただくことは難しい

	<p>ことから、委員長に一任いただく旨をご了承いただき、いろいろ調査・確認しましたが、この設問は国のオプション項目であり、在宅介護をされている方やご家族にとって注釈は不要ではないかとなり、設問どおり注釈なしで実施しました。この設問に対し、ご本人やご家族からの問い合わせがございませんでしたことをご報告させていただきます。</p> <p>では、報告1の第10期計画策定に関するアンケート集計結果について、ご説明させていただきます。このアンケートは令和9年度から11年度の3年間の期間とする第10期高齢者福祉計画・介護保険事業計画に認知症施策推進計画を包含した計画の基礎資料とするため、昨年12月10日（水）に介護予防・日常生活圏域ニーズ調査と在宅介護実態調査を郵送で発送し、同月26日（金）を締め切りとして集計いたしました。本日はこのアンケート調査結果報告書（案）の一部を抜粋したものを第10期計画策定にあたり委託しました事業者の担当者より説明させていただきます。</p>
事務局	報告1. 第10期計画策定に向けてのアンケート集計結果について説明
委員長	<p>ただ今ご説明をいただきました内容につきまして、何かご意見、ご質問はございませんでしょうか。</p> <p>5ページに外出を控えていますかというところで、「はい」と答えている方が前回よりも20ポイント弱減っています。このことと何か関係ありそうなものは、この調査によってわかることはありますでしょうか。</p>
事務局	<p>前回アンケートの実施時期は令和4年度になりますので、新型コロナウイルス感染症の関係で控えている可能性があり、今回は感染症等の関係はないため、こういったところが一因ではないかと考えています。</p>
委員長	控えていないと答えている、「いいえ」は72.3%になっていますね。
事務局	<p>こうした関係を背景に、外出や趣味、周りの地域の活動というところで徐々にではあるかと思いますが、外出しており、結果として「いいえ」が72.3%になったのではないかと考えております。</p>
委員長	他にいかがでしょうか。
委員	<p>15ページの、自分で身の回りのことができなくなった場合に、自宅でのサービスを受けて暮らす在宅医療と施設入所を検討するということで、このアンケートでは在宅より施設入所を希望される方が増えたということでしょうか。</p>
事務局	<p>今回の調査結果の数字だけを見ると、そのようにも読み取れるというところがございます。</p>
委員	<p>在宅のほうが多いけれども、傾向として施設入所を希望される方も増えつつあるということでしょうか。</p>
事務局	<p>そのように読み取れるものがいくつかあります。</p>
委員	<p>国の方針で在宅医療をと強く言われるので、医師会としても頑張っていかなければいけないと思っているところですが、施設入所を希望される市民の方が増えつつあるということも重要なことだと思いますので、これも踏まえて対応していきたいと思えます。</p> <p>特別養護老人ホーム等の入所待ちや、入りたいけど入れないというような泉大津市の現状はいかがでしょうか。</p>

事務局	<p>特別養護老人ホームは10月1日現在にはありませんが、令和7年度は50名程度が入所待ちとなっています。数年前でしたらかなり多く、人数的には徐々に減っています。ただ、この入所待ちですが、入所段階になりましたら入院されているといった方もいらっしゃいますので、50名がずっとその状態で施設だけを待っているということではないとも聞いております。</p> <p>施設入所の希望が多いということではありますが、21ページで施設への入所を検討している、申し込みを既に行っているの両方をあわせると大体29%であり、前回と同じぐらいになっていると調査の段階では見ております。無作為抽出のため、アンケートではそういった方々も増えているというところではありますが、検討しているというところでは同数ぐらいとなっています。</p>
委員長	<p>他にいかがでしょうか。ただ今のご説明につきましては以上とさせていただきます。</p> <p>本日、任期最後の委員会となります。最後に皆様から一言ずつ、ご意見、ご感想等をいただけたらと思います。資料1から4まで行ってきましたけれども、それに関することでも構いませんので、ご発言いただけたらと思います。</p>
委員	<p>この委員会に参加させていただきまして誠にありがとうございました。発言という形はとれていませんでしたけれども、いろいろ学ばせていただきましてありがとうございます。</p>
委員	<p>いろいろお勉強させていただきましてありがとうございます。介護者家族の会の会長をさせていただいて、初めてこのような資料を目の当たりにさせていただきました。これから先は認知症の問題なども身近な話になってきておりますので、私もまたこの資料を読ませていただき、いろいろ勉強させていただきたいと思います。長い間ありがとうございました。</p>
委員	<p>この度は参加させていただきましてありがとうございます。私も発言までに至っていませんでしたが、いろいろな勉強をさせていただきました。その中でもケアマネジャーの連絡会に落としていきたいと思うことは、これだけ地域包括支援センターにケアマネジャー連絡会としてお世話になり、いろいろ活動してきたにも関わらず、認知症の相談場所がわからない市民の方も多かったので、アウトプットできるような環境をつくっていきたくと思いました。ありがとうございます。</p>
委員	<p>大変お世話になりました。これといって発言もできず、力にもなれなかったと思いますけれども、私個人としましては会議に参加できたことは勉強になりました。私の周りでもどこに相談していいのかわからないということをよく聞くので、地域包括支援センターの運営など、こういうことがもっと市民の皆様につながるようにしていただけたらと思っています。ありがとうございます。</p>
委員	<p>私もいろいろ勉強させてもらい、とても参考になったのですが、私は大阪市内から泉大津に引っ越してきたのが30代後半で、今回主人のアンケートを私がやりましたけれども、やはり出歩かないです。ここでよく声を掛けていただいている内容がまさに主人にあてはまっていますので、勉強させてもらったことをこれから取り組んで主人に忠実に活かしたいと思います。ありがとうございます。</p>
委員	<p>令和7年度もお世話になりました。先程委員がおっしゃられたように認知症の方の窓口として地域包括支援センターがありますが、なかなか市民の方への周知に至っていないと思います。医師会としてももの忘れ検診等をさせていただき、治療が必要な方は病院へ紹介する、生活支援が必要な方</p>

委員長	<p>は地域包括支援センター、市役所へ連絡させていただくよう積極的にしていきたいと思っておりますので、今後ともよろしく願いいたします。ありがとうございました。</p> <p>ありがとうございました。本委員会には、各分野の代表としてご参画いただいております。ここで共有された内容を、地域の中でそれぞれのお立場から発信していただくことが、泉大津をより住みやすいまちにしていくことにつながるものと考えます。また、地域における課題につきましては、代表として委員会にご参加の方にお伝えいただき、委員の皆様にはその内容を地域に持ち帰って共有していただくなど、相互の橋渡しの役割を担っていただければと存じます。</p> <p>本日は誠にありがとうございました。</p>
事務局	<p>委員長、ありがとうございました。それでは、閉会にあたり、保険福祉部長からご挨拶申し上げます。</p>
事務局	<p>泉大津市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進委員会の閉会にあたりまして、一言ごあいさつ申し上げます。</p> <p>委員の皆様におかれましては本日も熱心なご審議ありがとうございました。委員長をはじめ委員の皆様におかれましては、令和5年度から今年度までの3年間、いろいろご協議、ご審議いただきまして本当にありがとうございました。本計画は策定から進捗管理までの関わりということでございましたが、皆様からいただきました貴重なご意見等につきましては第10期計画に向けて引き続き取り組めるように考えておりますので、今後ともご指導、ご鞭撻のほどをよろしくお願い申し上げます。3年間、本当にありがとうございました。</p>
事務局	<p>これもちまして令和7年度第2回泉大津市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画推進委員会を閉会いたします。ありがとうございました。</p> <p>(終了)</p>